



~令和5年スタート~

新しい年を迎えました。新年のスタートにあたり皆さんは今年の目標は立てましたか。1つの区切りとして、これまでの課題や改善すべきことを明確にする、なりたい姿をイメージする、具体的な行動を考える、など、この1年の抱負をもつことは大切です。高校3年生にとっては、3年間の高校生活を総括する時です。これまで一人ひとりが設定した目標や希望が形になることを願うと同時に、4月から始まる新しい生活に向けて、1日、1時間を大切にしながら、社会人としての基盤を作れるように、そして与勝高校生として優秀の美を飾れるように心がけてください。12月末までの進路状況としては、**国公立大8名、私立大21名、短大等9名、専門学校43名、就職11名**と約6割の生徒が内定合格をもらっています。また、14日に始まる共通テストには、**57名**が受験します。受験する皆さんにとっては、緊張と不安で落ち着かない日々が続くと思いますが、ほどよい緊張はパフォーマンスを向上させるというデータもあります。これまで積み重ねてきた努力を信じ、自信を持って試験に臨んでください。また、受験は団体戦の言葉通り、3学年のみならず学校全体で受験生が集中できる環境を作るなど最大限のサポートをお願いします。**One for all. All for one.**



2022年九州・沖縄韓国語弁論大会最優秀賞

伊礼萌乃さん(高2)が同大会外国人学生部門にて40名の参加者の中から見事最優秀賞を受賞しました。Kポップが好きで、小6から独学で韓国語を勉強した伊礼さんは、「**皆が平和の架け橋**」という演題で、テイル高校とのオンライン交流の経験から政治的に対立する日韓両国においても民間レベルで文化交流を続けることで相互理解に繋がるという内容の弁論を韓国語で繰り広げ、激戦を勝ち抜き**最優秀**を受賞しました。今後は検定合格に向けて頑張るそうです。**チュカハムニダ!**



全国高校生英語プレゼンテーションコンテスト

高3の糸満彩夏さん、上藏伊織さんが**アンドリュー先生**のサポートを受けながら、第10回全国高校生英語プレゼンテーションコンテストに全国の応募者の中から選抜され、**糸満さん**は、"Peace in Okinawa"、**上藏さん**は"What we can do"のタイトルで、獨協大学にてプレゼンテーションを行い両名とも「入賞」を果たし、学校賞も受賞しました。Congratulations!



Stanford e-Japan Program

宮里朝大さんが、半年間に渡る上記プログラムを見事完遂し修了証書を授与されました。陸上競技走高跳で九州代表として全国インターハイに出場する準備と並行して、英語でのオンライン授業に毎週提出が義務づけられる課題、日本全国から選ばれた優秀な生徒との意見交換、英語での論文作成と超ハードなプログラムを**アンドリュース先生**のアドバイスを受けながら無事プログラムを終了し、先月琉球新報の取材を受けました。後輩の皆さんもぜひチャレンジして欲しいです。**Aim High!**



Kadena High School 訪問

先月高校1、2年生各クラス2名の生徒が**Kadena HS**を訪問し、3年ぶりに授業体験やフードコートでのランチ交流など日本語と英語を交えての楽しい1日を過ごしました。今後の英語学習への意欲が高まると同時に異文化体験を通して多くの学びがあった交流となりました。2月には**Kadena HS**の生徒が本校を訪問する予定なので学校全体で歓迎しましょう。



Quote for the month (今月の言葉) 井上尚弥

誰よりも練習を積んできた自信があるから、大きく見せる必要もない

世界バンタム級4団体統一王者に君臨する井上選手。「**モンスター**」と形容されるほど圧倒的な強さで世界タイトルを統一した井上選手は、試合前日も恐怖ではなく遠足の前日のように興奮して眠れないと語るほど妥協しない練習量に裏打ちされた自信を持って試合に臨んでいるそうです。天才と言われることに「**努力する天才が最強**」とのこと。尊敬します。



- 10日 1月の予定
- 10日 PPT発表会
- 13日 第3回英検
- 14日・15日 大学入試共通テスト
- 18日・19日 高3学年末考査
- 20日 中3内進生願書提出
- 英単語テスト・SNS講話
- 23日~ 中3修学旅行
- 24日 壁画作成
- 26日 中3代休
- 31日 中学生徒会選挙